





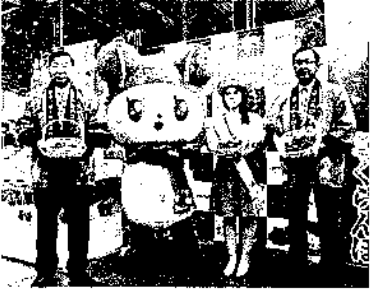

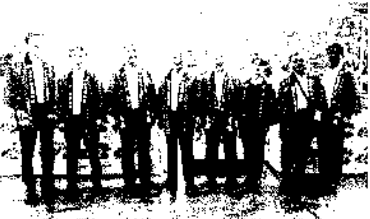



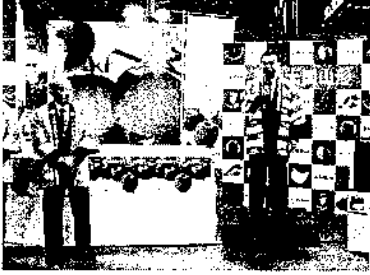

(2) 平成 30 年度事業報告並びに収支決算書承認について

1. 平成 30 年度事業報告

	事業計画	事業報告 (細部実施内容)
1	平成 31 年用病虫害防除基準の作成	(1) 作成・配布部数 ・ 水稲 (冊子) 3,750 部 ・ 果樹 (冊子) 3,960 部 (単独) 850 部 ・ 野菜、花卉 (単独) 1,795 部 ・ ミカンキイロアザミウマ、 オオタバコガ等害虫 310 部 合 計 10,665 部 … (資料 1)
2	防除基準を遵守した適正な農薬使用指導と生産履歴記載の指導徹底	(1) 講習会・研修会および生産組織会議等での指導徹底 (2) 防除履歴の記載指導、点検・確認
3	出荷前の残留農薬サンプル採取・分析の実施	(1) 222 検体 … (資料 2) 品目別部会組織検査 196 検体 産直センター運営組織検査 26 検体 全て残留農薬基準値を下回り、安全であることを確認し 出荷販売
4	山形県と一体となった農畜産物等の放射性物質検査の対応と安全確認	(1) 山形県と一体となった検査の実施 (425 点分析) 全て基準値を下回り、安全であることを確認し出荷販売 ※分析結果 (資料 3) (2) 管内直売所から基準値を超える放射性セシウムが検出されたことを受けての対応 【山菜】 出荷前検査 6 件を含む 95 件の放射性物質調査を行い、安全確認後に出荷販売 (一部出荷制限) 【きのこ】 出荷前に 15 件の放射性物質調査を行い、安全確認後に出荷販売 (一部出荷制限)
5	平成 30 年度農産物安全・安心 出発式の開催 	(1) 開催期日：平成 30 年 4 月 18 日 (水) 会 場：JA さがえ西村山 本所 参加者：消費者団体・関係機関・生産者代表 計 128 名参加

	事業計画	事業報告（細部実施内容）
6	<p>食と農の交流会をはじめとした各市町での交流会の実施</p>     	<p>(1) サンプル採取現地交流会の実施 消費者立会いによる収穫前サンプル採取</p> <p>① さくらんぼ 開催期日：平成30年6月8日（金） 会 場：寒河江市三泉 参加者：消費者代表、寒河江市なか保育所みいずみ分園園児</p> <p>② えだまめ 開催期日：平成30年9月12日（水） 会 場：河北町谷地 参加者：消費者代表、谷地西部小学校児童・教諭他</p> <p>③ りんご 開催期日：平成30年10月3日（水） 会 場：朝日町能中 参加者：消費者代表、あさひ保育園園児・園長他</p> <p>④ ラ・フランス 開催期日：平成30年10月5日（金） 会 場：大江町上小漆川 参加者：消費者代表、大江幼稚園園児・教諭他</p> <p>(2) 食と農の交流会の実施 平成30年11月21日（水） 現地視察：日東ベスト(榊神町工場) グルテンフリー食品製造工場見学 計29名参加 交 流 会：消費者代表、関係機関、生産者代表 計113名参加</p>

事業計画	事業報告（細部実施内容）
<p>7 消費宣伝活動・トップセールスの実施</p>    	<p>(1) ハウスさくらんぼトップセールス 開催日時：平成30年4月25日～26日 参加者：寒河江市長、JA副組合長、寒河江市農林課・さくらんぼ観光課、JA職員、チェリン、キャンペーンガール 計14名 実施内容：トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p> <p>(2) さくらんぼ「紅秀峰」トップセールス 開催日時：平成30年6月27日～28日 参加者：寒河江市長、河北町長、西川町長、朝日町長、大江町長、JA代表理事組合長・常務理事、寒河江市農林課長、河北町農林振興課長、西川町産業振興課長、朝日町農林振興課長、大江町農林課長、西村山農業技術普及課プロジェクト推進専門員、JA職員、キャンペーンガール 計16名 実施内容：1市4町による「紅秀峰」トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p> <p>(3) 枝豆トップセールス 開催日時：平成30年8月9日～10日 参加者：河北町長、JA代表理事組合長、普及課、河北町農林振興課、JA 計7名 実施内容：トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p> <p>(4) すももトップセールス 開催日時：平成30年9月7日～8日 参加者：大江町副町長、JA代表理事組合長、大江町農林課、JA、他 計15名 実施内容：トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p>

	事業計画	事業報告（細部実施内容）
	 	<p>(5) りんご（シナノスイート）トップセールス 開催日時：平成30年10月8日～9日 参加者：朝日町長、JA代表理事組合長、朝日町農林振興課、JA 計7名 実施内容：トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p> <p>(6) 啓翁桜トップセールス 開催日時：平成30年12月20日～21日 参加者：西川町長、JA代表理事組合長、西川町産業振興課、JA 計5名 実施内容：トップセールス、消費宣伝 実施場所：東京 太田市場</p>
8	<p>不用農薬・空容器・廃プラの回収</p>	<p>(1) 不用農薬回収 回収実績 3,114kg（前年対比：126.2%）</p> <p>(2) 空容器 回収実績 2,850kg（前年対比：109.6%）</p> <p>(3) 農業用使用済プラスチック回収実績 回収実績 112.4t（前年対比：105.3%） ※回収明細（資料4）</p>

2. 事業経過

期 日	内 容	場 所
平成 30 年 4 月 11 日	監査会	JA さがえ西村山本所
4 月 13 日	さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議幹事会	JA さがえ西村山本所
4 月 18 日	さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議 平成 30 年度さがえ西村山農産物安全・安心出発式	JA さがえ西村山本所
4 月 25 日 ～26 日	ハウスさくらんぼトップセールス …寒河江市長、JA 副組合長	東京 大田市場
5 月 10 日 ～11 月 18 日	農業用使用済みプラスチック類（廃プラ）回収 …各営農生活センターで 2～4 回/実施	各営農生活センター、他
6 月 8 日	安全・安心「さくらんぼ」現地交流会 …消費者代表、寒河江市なか保育所みいずみ分園園児	寒河江市三泉 後藤一浩氏園地
6 月 27 日 ～28 日	さくらんぼ「紅秀峰」トップセールス …各市町首長、JA 組合長	東京 太田市場
8 月 9 日 ～10 日	枝豆トップセールス …河北町長、JA 組合長	東京 大田市場
9 月 7 日 ～8 日	すももトップセールス …大江町副町長、JA 組合長	東京 大田市場
9 月 12 日	安全・安心枝豆「秘伝」現地交流会 …消費者代表、谷地西部小学校児童参加	河北町北谷地 齋藤仁氏園地
9 月 27 日	さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議幹事会	JA さがえ西村山本所
10 月 3 日	安全・安心「シナノスイート」現地交流会 …消費者代表、あさひ保育園園児参加	朝日町能中 志藤清市郎氏園
10 月 5 日	安全・安心「ラ・フランス」現地交流会 …消費者代表、大江幼稚園園児参加	大江町上小漆川 後藤喜代志氏園地
10 月 8 日 ～9 日	りんご「シナノスイート」トップセールス …朝日町長、JA 組合長	太田市場
10 月 9 日	平成 31 年用病害虫防除基準策定会議 …防除基準策定：平成 30 年 12 月まで随時実施	JA さがえ西村山本所
11 月 22 日	食と農の交流会 ・現地視察 日東ベスト(俣神町工場 グルテンフリー食品製造見学 ・交流会 意見交換会、地産地消料理の提供、 りんご贈呈式(管内小学校へ)	JA さがえ西村山本所
11 月 10 日 ～27 日	不用農薬、空容器回収	各営農生活センター
12 月 20 日 ～21 日	啓翁桜トップセールス …朝日町長、JA 組合長	太田市場

さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議名簿

役職	所属	役職	氏名
会長	寒河江市	市長	佐藤 洋樹
副会長	さがえ西村山農業協同組合	代表理事組合長	柴田 清志
委員	河北町	町長	森谷 俊雄
委員	西川町	町長	小川 一博
委員	朝日町	町長	鈴木 浩幸
委員	大江町	町長	渡邊 兵吾
監事	西村山農業技術普及課	課長	鈴木 雅光
幹事長	さがえ西村山農業協同組合	営農経済担当常務理事	海野 秀夫
副幹事長	寒河江市農林課	課長	門口 隆太
幹事	河北町農林振興課	課長	増川 仁
幹事	西川町産業振興課	課長	工藤 信彦
幹事	朝日町農林振興課	課長	佐藤 修
幹事	大江町農林課	課長	秋場 浩幸
幹事	寒河江営農生活センター	センター長	軽部 明彦
幹事	大江営農生活センター	センター長	佐藤 祐司
幹事	朝日営農生活センター	センター長	齊藤 敏則
幹事	西川営農生活センター	センター長	小川 昭一
幹事	河北営農生活センター	センター長	半沢 隆一
事務局長	営農企画部	部長	土田 裕之
事務局	営農企画部営農企画課	課長	板坂 裕和

3 JAさがえ西村山の「JAと組合員・利用者が共に歩むメンバーシップ構築」の実現

JAさがえ西村山は、組合員の要望に基づいたJA運営を徹底し、正組合員・准組合員・地域とのメンバーシップ構築による「絆（きずな）」の強化に取り組んでいます。



地域ごとのさまざまな催事・イベント等に積極的に参画し、組合員や利用者のメンバーシップ構築と地域の活性化に貢献しています。

地域コミュニケーション活動として、全支所で「支所だより」を発行。地域コミュニティの活性化や「食」「農」「協同組合」への理解向上などに取り組んでいます。



今後も継続して取り組むべき課題…

- 地域農業の振興に向けて「担い手の育成強化」と「トップブランドの産地形成」を進めます。
- 「農家に出向く体制の強化」と「生産資材の低コスト供給」を図ります。
- 産直機能を充実させて「農家所得のさらなる増大」を図ります。
- 「活気あふれるJAの店舗づくり」と「農業メインバンクの機能を強化」します。
- 顧客ニーズに対応した「相談機能の拡充」を図ります。
- 総合事業機能を発揮し「組合員・利用者とのメンバーシップ構築」をすすめます。

1

JAさがえ西村山の「農業者の所得増大」「農業生産拡大」への挑戦



「さがえ西村山まるごと販売」による重点市場への集中販売や、1市4町の合同トップセールスによる「トップブランドづくり」に取り組んでいます。



主要作物の広域産地形成を図り、地域農業の振興を進めています。



広域農業活性化センターと連携し、法人化支援や地域担い手確保対策に取り組んでいます。



技術指導や病害虫防除情報の提供を充実させて、営農指導と担い手支援の強化を進めています。



「食と農の交流会」や「安全安心現地交流会」を開催し、生産者と消費者の交流拡大に取り組んでいます。



「ごはんちゃん贈呈」「つるり芋図画コンテスト」などを行い、地元小学生の食農教育に取り組んでいます。

2

JAさがえ西村山の「JA総合事業機能の発揮による地域活性化」への貢献



支所ごとの「組合員まつり」の開催を通じて、地域の活性化に貢献しています。



JA共済の地域貢献活動として、カーブミラーの贈呈や「アンパンマン交通安全キャラバン」などを開催しています。



JAさがえ西村山は、JAの総合機能発揮と協同の力により、地域を活性化し豊かな地域社会の実現に取り組んでいます。



セレモニーホール「JAやすらぎ」JAやすらぎ河北」の葬祭事業を充実させて、故人を偲び安らかな旅立ちのお手伝いをしています。



「年金友の会」活動を充実させて、地域の活性化へ貢献しています。



JA健康福祉センター「恩(めぐみ)」の介護福祉事業を充実させて、組合員への心こもった介護を提供しています。



JAさがえ西村山は、後継者や担い手ニーズに応えながら、マーケットインに基づく生産・販売などで、持続可能なもうかる農業の実践に取り組んでいます。



アグリランド産直センター、ひな産直センターの集客力をアップし、生産者と消費者がつながる魅力ある直売所づくりに取り組んでいます。



JA青年部、JA女性部の組織の強化を進めています。



農業・肥料など必要な資材について、近隣店舗の価格調査を行い価格対応しています。



農機のレンタル事業を充実させて、高齢者や新規就農者の需要に応えています。



「担い手推進課」を設置し、担い手農家への訪問活動を強化しています。



低利な農業関連資金の提供で、組合員の営農とくらしをサポートしています。



スローガン

大地の恵みと協同の力
みらいを拓く農業創生



基本理念

自然の恵みと人のつながりを育み
農とくらしの新たな創造により
豊かで心かよう地域づくりを
めざします

3つの誓い

- 1 多様な販売による、持続可能なもうかる農業の実践（農家所得の増大・農業生産の拡大）
- 2 総合機能発揮と協同の力による、豊かな地域社会の実現（地域の活性化）
- 3 JAと組合員・利用者がともに歩むメンバーシップ構築の実現（組合員・地域との「絆」）





組合員とともに描く 「地域社会、農業の未来」の実現のために！

担い手不足や耕作放棄地など、日本の農業は年々厳しさを増しています。

また生活環境の変化や世代交代により、地域社会や農業は多様化が進んでいます。

組合員の多様な願いを実現するため、

地域社会や農業の実態に応じた創意工夫と、積極的な事業・組織活動を展開し、

組合員や地域から「必要とされる存在」であり続けるJAをめざしてまいります。



野菜で彩り豊かなお弁当作り

タレント・食生活アドバイザー／岡村麻純

この春から息子が幼稚園に入園し、始まったのがお弁当作りです。果た目的の何らしおのために大切にしているのが彩り。そこで活躍してくれているのがカラフルな野菜たちです。まず、カブチキ、ニンジン、トマトなどの黄色や赤色は、カロチンとβカロチンと呼ばれる色素です。カロチンとβカロチンがアルカリ性に影響されにくく、酸にも強いので、調理をしてもらっても色が保たれます。

カロチンとβカロチンがカブチキやカブチキに含まれるカロチンには、体内でビタミンAに変換される栄養成分として重要な働きがあります。カロチンとβカロチンが油にも溶けるので、油を用いる調理方法が、体内で吸収されやすくなります。

ナスやナスの緑黄色は、アントシアニンと呼ばれる色素です。アントシアニンはβカロチンよりも酸化し、酸に弱くアルカリ性に強くなります。また金魚やオムレツを合わせた定食のため、ナスの漬物や黒豆を煮るときは、カリウムやミネラルを吸収しやすいので、ナスは漬物や炒め物、煮物や揚げ物などでも活用したいです。

ホウレンソウやほうろくなどの緑色、カロチンとβカロチンが豊富に含まれる野菜です。カロチンとβカロチンが長時間加熱されると、酸に強く酸化しやすくなるため、ナスの漬物や黒豆を煮るときは、カリウムやミネラルを吸収しやすいので、ナスは漬物や炒め物、煮物や揚げ物などでも活用したいです。

8月から

「支所だより」を発行

～シリーズ～
自己改革
特集

地域に密着した支所活動の実践へ



写真＝組合員や、地域住民への絆を深めよう、「支所だより」を手にする職員。

J Aさがえ西村山は、地域に密着した組合員 支所活動を実践するため、8月から管内18支所で「支所だより」の発行を始めました。毎月の「組合員完全訪問日」などで、職員が配布します。組合員や地域住民から少しでも身近に感じてもらい、新たな絆の構築と、サービスの向上につなげたいと企画したものです。

「支所だより」は、イベントの予告やお得な情報、地域の話題など、広報紙より身近なエリアで、より地域に密着した情報を提供します。三泉支所で編集を手掛けた金融其済の齋藤麗さん(27)は、「組合員のみなさまに対する思いが伝わるように、手書きに心を込めました。文字の大きさやイラスト、写真配置に気を配りながら、わかりやすく伝える努力をしました。組合員のみなさまに、楽しんでほしいです」と話します。小野善樹管理部長は「毎月発行を通して地域に密着した支所機能を構築し、組合員との交流の拡大につなげていきたい」と新たな取組活動に期待を寄せています。

J A女性部河北支部 秋野菜づくり学ぶ

J A女性部河北支部の部員が7月20日、J A河北三軒支所で、秋取り野菜の上手な作り方を学びました。約30人が参加。J Aの高麗道雄専門高麗道雄部員が、ニンジンや玉ネギなどの播種時期、施肥量、病害虫対策といった栽培上のポイントを指導しました。部員からは「玉ネギ播種のポイントが」「施肥量は」などの質問が出されていました。



写真＝秋野菜づくりのポイントを学ぶ女性部員 (J A河北三軒支所で)

「第5回シニアそば打ちジャパンカップ大会」
「第4回丸のし名人大会」
「全穂協 三位位東河江協定大会」が開かれます。

- 「第5回シニアそば打ちジャパンカップ大会」
・日 時 平成30年10月6日(土) 午前9時 開会
・日 場 所 J Aさがえ西村山 本所
- 「第4回丸のし名人大会」
・日 時 平成30年10月7日(日) 午前9時 開会
・日 場 所 三位位東河江協定大会
・日 場 所 J Aさがえ西村山 本所

※同日とも見学会あり。500円(税込)で、打ち立てそばを二つ堪能いただけます。(10時～14時)
◎詳しくは...
J Aさがえ西村山 親睦農業課(チエリーラン)0237-86-1811まで
TEL 0237-86-1811まで